

キャラクター名  
屍螺 或 (カバナラ ワク)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	研究者
オプション			年齢	外見23	性別	男?
覚醒	素体	衝動	闘争	初期侵食率	40 %	
出自	謎の出生	経験	旅	邂逅	殺意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	1	0	0			1	行動値	24
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	24
精神	5	1	0	5		11	戦闘移動	29
社会	1	0	0			1	全力移動	58

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	9		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
古代種	P	N		
都築京香(OR)	P 執着	N 敵愾心		
UGN日本支部(WH)	P 庇護	N 不安		
“クールヘッド”綿貫由香理	P 敵愾心	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
オリジン:コロニー	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 暴走のバッドステータス[LV]個まで回復								
コンセ:ウロボロス	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV] (下限7)								
赤:災厄の炎	5	4+1	メジャー	至近	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV*3]								
無業の影	★	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: 【精神】で代用、1回/ラウンド								
チェイストリガー	1	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 【行動値】+[LV*5]、1回/シーン								
フェイタルヒット	3	4	オート	至近	自身	自動	100	
効果: ダメージ+[LV]D10、1回/ラウンド								
イモータルライフ	★	2D10	オート	至近	自身	自動	D	
効果: コスト分のHPで復活、1回/シナリオ								
リプレッション	3	1D10	オート	至近	単体	自動	D	
効果: 対象の侵食率-[LV*5]点以下の任意の数、下げた分侵食率を増加、1回/シナリオ								
灰色の脳細胞	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 行動値+11【精神】								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 衝動判定ダイス+1[LV]								
EF:美しき罪人	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 肉体を理想の状態に保つ								
シャドウダイバー	★	2	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 影を媒介に感情を読み取る								
効果:								

面影高事件以前から、レネゲイド拡散以前から、それどころか人間の形が生まれた頃から生きているRB。形としては人の形をしているが、死体にレネゲイドが宿ったものなので、細胞の集合体であるという認識が正しい。実年齢は彼自身数えていない上に生まれた時を知る者は誰一人としていないので不明、強いて言うなら地球のみ。自己申告では23と言うが、少なくともゼロが4つは足りない上に、年寄りであることを理由に事を断るため説得力がない。自分のことには非常に無頓着。

いつどこで誰とどのように生きるか、どうやって力を使うかもその時の気分が大きく左右される。基本的に特定の誰かと何年も一緒にいることはないが、その時に出会った人間の為に働くことが多い。レネゲイド拡散が起こった時にいた場所が日本だったので、今も日本で生活している。ただ、どうやって日本に来たのかを聞くと毎回違う答えが帰ってくる。人間と同じように生きてきたため言動や思考は人間のそれで、長寿であることをネタにして喋るなど下手な人間より人間らしい。表情もコロコロ変わり、関わった人間を友達だの孫だのと簡単に口にしますが、心の底では大抵の生き物は自分より早く死ぬので本当にそうとは思っていない。そのためあまり名前を覚える気がない。自分の名前に関しても本人曰く勝手に人間がつけるから名前が多くて覚えられないため、呼び名は何であってても気にしない。信仰の対象になっている・いたことや、討伐の対象になっている・いたこともあり、呼び名も寿命と同じくらいあるのではという疑惑がある。今の名前とコードネームは1番新しい友人からもらったものを使っている。意味が『歩く屍そこにあり』と、適当すぎて逆に気に入っているという。長寿の同族・都築京香との相性は最悪で、ウロボロス能力者でもあるため宿敵でもある。が、互いに多少では死なないため今は膠着状態が続いている。

20年前日本で興った護人会に協力してから、その流れで現在のUGN日本支部に所属している。ただし協力するのは日本支部であり、本部からの任務には関与しないという約束の元でだが。長寿のオーヴァードということで現在隠蔽されているような研究にも協力していたこともある。本人曰く被検体としても研究者としても貢献していたらしい。初代UGN日本支部長の轟木源十郎のことは親友であったと思っており、またその部下の霧谷雄吾と藤崎弦一を孫のように思っている。最後に参加していた計画が凍結された頃から研究員としてほぼ活動していない。そのためここ15年は、白衣を着てろつく老けない目の死んだ胡散臭い青年という認識が広まっている。何もしてなくても表面上文句を言われないのは、UGN日本支部が出来てから今までずっと支部長直属の部下という立場があるからであ